

吉賀町内通学路の危険箇所対策一覧表

別添1

【蔵木小学校】

路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体
県道六日市錦線	吉賀町蔵木	横断歩道がない道を通して通学している。カーブしてくる車に注意が必要	津和野警察署において横断歩道の設置について検討し9月中にその結果を教育委員会へ回答する。道路両サイドへのポストコーンの設置については、除雪、ごみの収集で都合が悪くなり、困難である旨公民館長より回答有。減速注意喚起用の看板標識を津和野土木により平成30年度中に設置する。現地ゼブラ帯の白線復旧を建設水道課により平成30年度中に実施する。公民館長より樋口地区の住民へ減速進入の注意喚起を行う。	津和野土木事業所・津和野警察署・PTA
県道六日市錦線	吉賀町蔵木	車の交通量が多い。横断歩道がない道を通して通学している。横断歩道があるところもあるが、線が消えかけている。	横断歩道の線の復旧について検討し、6月中に教育委員会へ回答する。朝の通学時間帯(7:35頃)において津和野警察署によるパトロールを6月から実施する。(週数回程度)保護者の見守りのもと、道路を横断することを7月上旬全保護者と共に確認する。	津和野警察署

【対策検討メンバー】教育委員会、小学校、津和野土木事業所、吉賀町建設水道課、吉賀町総務課、津和野警察署

【六日市小学校】

路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体
町道横町支線	吉賀町六日市	溝にふたがなく、危険である。特に冬場雪が多く積もった時に道路と溝の境目がないので、落ちてけがをした児童がいる。	吉賀町建設水道課において平成31年中に側溝へふたを設置する。	吉賀町建設水道課
町道有飯畑詰線	吉賀町有飯	杉林で薄暗く、外灯等もなく危険。	平成30年8月末までに、学校から自治会へ外灯設置について要望する。設置が困難な場合は、通学路の変更について検討する。	六日市小学校
町道立河内線	吉賀町立河内	川と歩道の間ガードレールが設置している場所が一部しかなく、ない場所は川までの高さもあり、危険。	平成30年8月末までに、学校から自治会へガードレールの設置について協議を行う。	六日市小学校

【対策検討メンバー】教育委員会、小学校、津和野土木事業所、吉賀町建設水道課、吉賀町総務課、津和野警察署

【柿木小学校】

路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体
国道187号線	吉賀町柿木村下須	登校時にバス停まで行く際に歩道がなく、水路があるため道路を2回横断している。交通量も多く、直線で見通しはよいが、とばす車が多いので危険である。	平成30年中に津和野土木事業所において、水路へのふたの設置と路側帯への着色工事について実施を検討し、その方針を決定する。	津和野土木事業所
県道3号線	吉賀町柿木村福川	停留所がカーブの途中にあり横断が危険である。カーブの両手前に看板は設置しているが、気をつけて見ないと気付きにくい。	平成30年度中に津和野土木事業所において、カーブ手前2箇所に注意喚起用路面表示を行う。平成30年度中に、飛び出し坊や注意看板の設置について、PTAから自治会へ依頼を行う。	津和野土木事業所
県道3号線	吉賀町柿木村柿木	道路が広くなり、歩道も付いたので安全になった。しかし、道路が広くなったことで、スピードを出す車も増えて危険である。国道から県道に入ったところにスクールゾーンの路面表示はあるが、薄くなっている。	平成30年度予定(遅くても平成31年度中)で、津和野警察署においてスクールゾーンの表示を行い、既存のスクールゾーンの表示の塗り直しについても行う。	津和野警察署

【対策検討メンバー】教育委員会、小学校、中学校、津和野土木事業所、吉賀町建設水道課、吉賀町総務課、津和野警察署